

少年サッカーの成長願って 育成懇話会が誕生

去る4月2日淡路島西淡町の国民宿舎・松原荘で、兵庫県サッカー協会少年団育成協議会の総会が開かれ、慎重審議の結果「神戸のサッカー」3月号に書いた二つの理由から、育成協を発展的に改組して新たに「**兵庫少年サッカー育成懇話会**」を発足させることとなった。

二つの理由とは、昨年7月に兵庫県スポーツ少年団指導者協議会が生まれ、その専門部会としてサッカー部会ができたことと、今年から日本サッカー協会が年齢別の登録を打ち出し、従来の第4種スポーツ少年団の項がなくなったことである。

今回発足した懇話会は、育成協を通じてできた県下少年サッカー指導者層のつながりをそのまま生かし、その上に兵庫サッカー協会に新しく登録する少年団の指導者を加えた真に全県的なものとし「県下の少年サッカーが飛躍的に発展するにはどんな手を打てばよいか」を考えることを目的としている。

この懇話会は規約めいたものは考えていないが、兵庫協会理事長、少年委員長はじめ関係役員を中心に少年サッカー関係者が必要に応じて会合し、衆知を集められるものとする。

兵庫県の少年サッカーの歴史を顧みると、大正末期から昭和のはじめにかけて御影師範、姫路師範のサッカー熱が素晴らしかつたころ両校の卒業生が各地に赴任して、少年たちにサッカー心を植え付けて回った。そして御影師範、神戸一中（今の神戸高校）が兵庫代表として連続全国制覇をとげ、サッカー王国兵庫を謳（おう）歌したものである。戦中戦後、両師範が合併して兵庫師範となったころからサッカー熱が衰え、少年サッカー熱も急速にさめていった。この風潮を嘆いた有志は昭和38年12月「兵庫サッカー友の会」をつくり、千人の同志を集めサッカー王国兵庫、神戸の再建に乗り出した。「サッカー王国の復活は少年から」をモットーとし、40年4月まず神戸少年サッカースクールを創設した。41年11月にはサッカースポーツ少年団を組織し、44年2月に第1回兵庫少年大会を開催、さらに44年10月神戸市少年団サッカーリーグを開始し、関係者は少年サッカーの普及発展に日夜努力を重ねた。44年3月御崎に日本初の球技専用グラウンド、しかも四すみに照明基をもった国際試合のできるサッカー場が生まれ、さらに45年7月その隣接地に少年サッカー場が完成して、少年サッカー発展へのお膳（ぜん）立てはできた。なお、兵庫サッカー友の会は45年

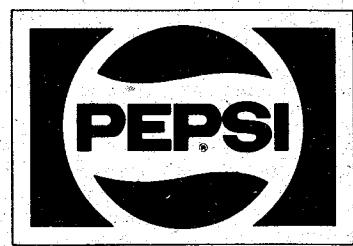


12月発展的に改組して、日本初でありすでに日本唯一の社団法人組織である「神戸フットボールクラブ」が誕生し、県下少年サッカーの普及発展のお手伝いのできる態勢もとのっている。

以上のような少年サッカーの歩みを踏まえて今後どう対処すべきか、新しく発足した懇話会に最善の道を見出してくれることを期待したい。（加藤正信）

12月発展的に改組して、日本初でありすでに日本唯一の社団法人組織である「神戸フットボールクラブ」が誕生し、県下少年サッカーの普及発展のお手伝いのできる態勢もとのっている。

以上のような少年サッカーの歩みを踏まえて今後どう対処すべきか、新しく発足した懇話会に最善の道を見出してくれることを期待したい。（加藤正信）



神戸中央球技場だより

5月22日(日)

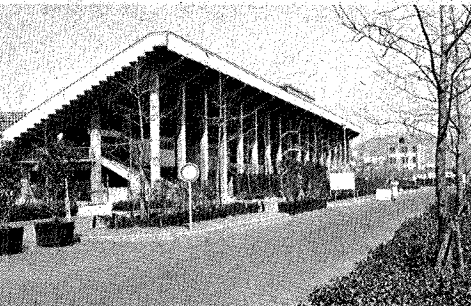
JSLカップ準決勝		14:00
前売り	当日	
一般	500円	600円
中高生	300円	400円
小学生は無料		

5月28日(土)
関西社会人リーグ
湯浅電池 - 三菱重工神戸 12:00
大阪教員 - 兵庫教員

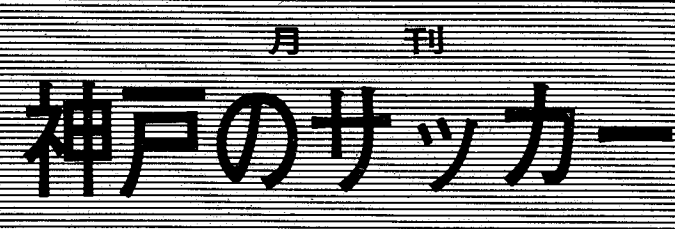
6月4日(土)
関西学生選手権大会 決勝

6月5日(日)・6月6日(月)
高校総合体育大会(3面参照)

6月12日(日)
関西社会人リーグ
湯浅電池 - 兵庫教員 12:00
和歌山教員 - 大日本電線 14:00



少年リーグが始まった。新学期まもないためか、練習量が十分でなく「ける」プレーが中心になっている。選手のバランスもどこかぎこちないが、ゲームを通じてボール感覚を身につけていくのだろう。シーズンの終わる12月まで、あわてずゆっくり見守っていきたい。少年グラウンドを囲む木々の緑が初夏の太陽の光をうけて、まばゆいばかりだ。◆競技力向上と底辺の拡充。協会が事業を進める上で、常に考えておかねばならない二つの柱である。だれでも参加できるレクリエーションの季節が今年もやってきた。◆神戸か御影か。高校総体前の練習試合の調子からみると、御影工が波にのっている。神戸「城」をくずすかどうか。◆左足の魔術師・オペラートが6月はじめに来日する。京都で6月12日、1試合予定されているが、神戸で見られないのはチョビリ残念……（ウエノ）



1977 5月号

発行所
神戸市中央区上野通6丁目3-12
TEL (078) 861-3100
発行人 加藤正信
編集人 辻 豊
購読料 1部 20円
毎月1回 10日発行

熱戦の火ぶた切る

神戸市少年サッカーリーグ 48チーム、1,000人(男子)が参加

52年度神戸市少年サッカーリーグは5月1日、兵庫区御崎町の御崎少年グラウンドで1部の試合が始まった。この日はすきとおるような五月晴れのもと5試合が行われ、選手たちは日ごろきたえた力と技をだしきり、ハッスルプレーをみせた。

参加は男子48、女子11チームで、男子の部で今年初めて出場するのは高倉台、垂水SS、箕谷、ひよどり台、室内の5クラブ11チーム。2部と3部は6月5日からスタートし、12月の末まで熱戦がくりひろげられる。ただし、学校の夏休みの時期はリーグ戦も休みとし、またリーグ戦の内容を充実する目的で、毎年10月から年末にかけて行われていた神戸市少年大会は開かれないうちになっている。

とし、同一選手の2つのグループにまたがる登録を禁止している。これによりできるだけ多くの選手に、試合出場のチャンスが与えられることになろう。

もう一つの大きな特徴は、線審を公認の少年審判員に担当させることである。審判を通じてゲームひいてはサッカーへの理解を深め、さらにはチーム内のリーダーとしての資質を

スポーツ少年団リーグから少年リーグへ……

昨年度までは、神戸市スポーツ少年団リーグという形で8年間にわたって続けられ、伝統あるこの大会から育った選手も多い。4月にテヘランで行われたアジアユース大会で大活躍の桜木浩二君は成徳で、また神戸高から今年筑波大へ進学した林啓太君は北須磨のエースとしてすばらしいプレーを見せてくれた。ところが、50年度に日本スポーツ少年団本部の改革が行われ、さらに今年度になって日本サッカー協会が新しい年齢別登録制度を実施したため、神戸市サッカー協会では52年度から少年関係の大会を神戸市少年サッカーリーグとして新しくスタートを切ることにした。

これまでスポーツ少年団リーグに参加するためには日本スポーツ少年団に加盟しなければならなかった。同時に日本サッカー協会へも第4種としてチーム登録しており、事務手続きや登録料などで負担が多かったが、神戸市サッカー協会単独主催の神戸市少年サッカーリーグ1本に絞ったことで、非常にすっきりした形になった。したがって、サッカー協会に登録を済ませておればこのリーグに参加できる資格が得られるが、日本スポーツ少年団にも加盟を希望するクラブは、これまでどおり神戸市サッカー協会が神戸市スポーツ少年団本部を代行して登録を受けつける。

神戸市少年サッカーリーグはスポーツ少年団リーグから移行されたかっこうだが、参加チームはこれまでの顔ぶれとほぼ同じで、リーグそのものの「実質的」な変更はあまりない。ただ昨年度までの反省を生かし、いくつかの改革が行われる。まず、リーグを年齢別に大きく3つのグループに分け、男子を1部(小学6年生年齢以下)と2部(小学4年生年齢以下)に、また3部を女子(小学6年生年齢以下)のグループとしている。次に選手の2重登録を廃止した。昨年度までは、たとえば5年生の選手は5年生のグループの試合に参加すると同時に、その選手のレベルが高いと思われる場合やチーム内の事情がある時は6年生のグループの試合にも出場することができた。それを今年からは各グループの年齢幅を2歳



出場チーム

1部(小学6年生年齢以下)
【1組】高倉台B、板宿A、桜宮、成徳A、神戸FC・A、丸山A 【2組】蓮池A、御影A、北五葉、高倉台A、渦森、神陵台B 【3組】ひよどり台A、神陵台A、東灘B、御影B、千歳A、名倉A 【4組】室内(むろうち)、東灘A、垂水SS、神戸FC・B、神戸YMCA・A、千歳B 【5組】板宿B、多井畑、成徳B、北須磨、箕谷A、鶴越A 【6組】鶴越B、神戸SS、高倉台C、蓮池B、丸山B

2部(小学4年生年齢以下)
【1組】千歳C、蓮池C、ひよどり台B、神戸YMCA・B、名倉B、神戸FC・C 【2組】成徳C、東灘C、御影C、神陵台C、箕谷B、鶴越C、神戸FC・D

52年度神戸市少年委員会事業計画

兵庫県少年指導者・リーダー養成研修会
選手指導者派遣
4月2、3日、淡路松原荘、御原中
公認少年審判員養成研修会
4月4、5、6、29日、板宿小、御崎

神戸市少年リーグ

1部…5月1日-12月30日
2部…6月5日-12月25日
3部…6月5日-12月25日

少年指導者講習会(希望者)
6-9月(10回) 御影工ほか
少年指導者研修会(全指導者)
6月5日、神戸登山研修所
パークスキーム…合同練習(希望者)
毎月1日、御崎ほか
パークスキーム…合宿(希望者)
8月、西神戸YMCA
審判研修会(指導者)
年2回、神戸登山研修所
神戸市選抜チーム清水遠征
12月下旬、清水市
代表者会議(指導者)
年3、4回、神戸市民生協ほか
少年委員会(委員)
年6、7回、神戸市民生協ほか
第10回兵庫県少年大会チーム派遣
11月、尼崎
全国少年大会チーム派遣
8月1-6日、川崎・読売ランド
模範選手表彰(小学6年生)

汗を流そう

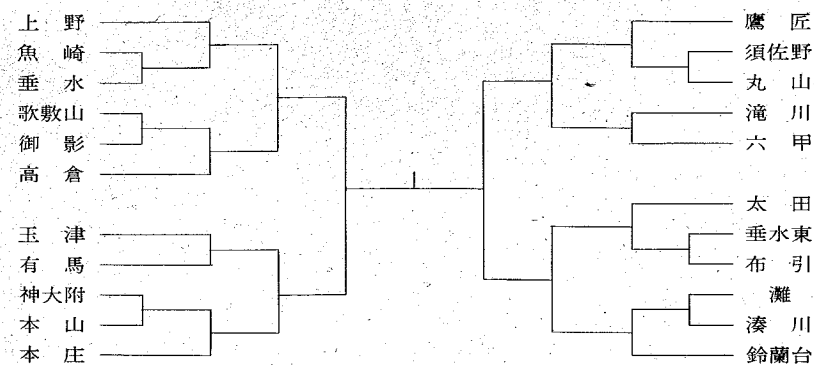
女性サッカー大会 5月24日

今年の1月末、女性を対象として開いたミニサッカー大会が好評でしたので、神戸市協会では第2回目の大会を次のとおり行います。ボールは少し空気を抜いた柔らかいものを使用し、プレーの時間が短く、体でブロック

することが禁止されていますので、運動不足になりがちな家庭のご婦人などには最適なスポーツといえましょう。ふるってご参加ください。お一人の参加でも結構です。

とき 5月24日(火) 午後4時-6時
ところ 神戸市東灘区体育館
申し込み 一北四郎 ☎078-981-5867(自宅)
大会当日でも受け付けます
おねがい 運動のできる服装、室内専用のシューズを準備してください。ボールは協会が用意します

52年度全国中学校大会神戸市予選 兼神戸市民大会決勝トーナメント出場予選



編集後記

終わる12月まで、あわてずゆっくり見守っていきたい。少年グラウンドを囲む木々の緑が初夏の太陽の光をうけて、まばゆいばかりだ。◆競技力向上と底辺の拡充。協会が事業を進める上で、常に考えておかねばならない二つの柱である。だれでも参加できるレクリエーションの季節が今年もやってきた。◆神戸か御影か。高校総体前の練習試合の調子からみると、御影工が波にのっている。神戸「城」をくずすかどうか。◆左足の魔術師・オペラートが6月はじめに来日する。京都で6月12日、1試合予定されているが、神戸で見られないのはチョビリ残念……（ウエノ）

レクリーグ 神戸市協会

レクリエーションリーグは、公式のリーグや大会に加盟していないチームや個人を対象としたリーグ戦です。仲間といっしょにチームをつくって、ぜひこの機会を利用して下さい。また、お一人でも参加できます。個人参加者だけで新しいチームを編成しますので、日ごろボールをけってみたいと思っている方は今すぐお申し込みを。なお、決勝は芝の緑が鮮やかな神戸中央球技場でプレーできます。



町のチーム集まれ!

個人参加もOK

決勝戦は神戸中央で

神戸市協会では強化練習や講習会を開いて、少年から大人にいたるまで神戸市を代表するチームが、各種大会でつばな成績があげられるよう、競技力の向上を事業の大きな柱のひとつとしている。また、サッカー愛好者をバックアップし「体力づくり」や「仲間づくり」などに寄与しようと、底辺拡充にも力を入れて積極的に推し進めているが、レ

クリューグはそうした社会体育を育てようとする神戸市協会主催の恒例の大会として行われるものである。今年で5回目を迎え関係者に好評を博しているが、このような大会は全国でもあまり例をみない。

学校を卒業し、スポーツクラブをもたない企業に就職した青少年たち、また仕事や体力的な都合で、年間を通して行われる社会人リーグに参加できない成人やOBは、このレクリューグでサッカーのおもしろさを味わうことができる。

リーグは年齢によってI、II、III、IV部の4ブロックに分けている。III部は年齢制限なしのフリーとしているので、たとえば町内でスポーツ好きのグループがチームをつくって参加することができる。神戸市内の町のチームがたくさん集まって、さしずめ町内対抗の試合に市民が熱中するような光景を神戸市協会は夢んでいる。またIV部は3年ぶりに復活されるが、働しながら学んでいる若者や高校のサッカー部に所属していても、公式の試合にまったく出場のチャンスのない選手を対象

としている。

日 程
7月上旬より9月下旬(予定)
会 場
神戸中央球技場、御崎グラウンド、磯上グラウンド
グループおよび参加費(1人あたり)
I部...45歳以上 1,000円
II部...35歳以上 1,000円
III部...年齢制限なし 1,000円
IV部...16歳-19歳 700円

参加資格
社会人大会、高校大会などに出場していない者に限る。チーム単位の参加の外に、個人でも参加できる。

申し込み先
〒651-13 神戸市北区有野台7丁目16-6
一北四郎 ☎078-981-5867
申し込みは6月4日(土)までに

写真はいずれも昨年の大会より
(神戸中央球技場)

5月8日に開幕 神戸市社会人リーグ

52年度神戸市社会人リーグは5月8日スタートを切り、1年間にわたって熱戦を展開する。今年は神戸北OB、あしかびクラブなど6チームが新しく登録して、1部9、2部17、3部62のマンモスリーグとなった。

1部は2部から昇格した神大同好会、神戸FCユース、スワローFC、双和クラブが新しい旋風を吹き込み、おもしろリーグとなりそう。2部は2ブロックに分かれるが、昨年度3部で優勝して2部リーグ入りを果たしたチームがいくつも若く元気なプレーをみせており、在来チームも決して安心はできない。

フェアで激しいプレーとともに、神戸のサ

ッカーを推進する社会人の良識ある態度を期待したい。

【1部】神戸ライオンクラブ、神戸製鋼、神戸市役所A、マックエルフ、葦合クラブ、神大同好会、スワローFC、双和クラブ、神戸FCユース **【2部A】**舞子台クラブ、電々神戸、ビートルズFC、須磨クラブ、神戸スポーツマンクラブ、神戸かつおぶしFC、川鉄建材工業、六甲ヒルケル **【2部B】**川重西神戸、KR&AC、南神戸朝鮮、魚崎クラブ、大森廻漕店、神戸FC・A、三菱重工B、川重発本、赤塚山OB **【3部A】**太陽神戸銀行、川西倉庫、神戸税関、アーセナルFC、FCエンジョイ、兵庫教員B、神戸北OB、川鉄葦合 **【3部B】**ケンタッキーFC、日本海事検定、兵庫朝鮮、三洋電機、新日本検定FC、双和OB、ダックス117、県職神戸、鶴甲1丁目 **【3部C】**阪神変圧器、星陵クラブ、神戸FC・B、神戸ドクターズ、神港クラブ、三菱ユース、ナブコマイティキッカーズ、あしかびクラブ、三井倉庫 **【3部D】**神戸市役所B、神大OBクラブ、垂水ブレイブズ、神戸市水道局、大協、西菱エンジニアリング、アパッチFC、富久娘、国鉄鷹取 **【3部E】**コーペアーベッツ、三ツ星ベルト、摩球クラブ、会下山クラブ、川鉄本社、三菱電機、リバーサイドクラブ、MSカイザーズ、滝川OB **【3部F】**住友ゴム、灘FC、タッククラブ、大同生命、白鷲、ホワイトソックス、光安、FCクレモナ、三星堂 **【3部G】**朝銀信用組合、灘神戸生協、YMCA、R&G、ロジェ、関電神戸、兵庫県庁、富士電機

(太字は新登録チーム)

神戸市社会人リーグ運営会議 5月19日(木)

6月16日(木) 7月14日(木) 8月11日(木)
9月14日(木) 10月13日(木) 11月17日(木)
12月15日(木) 1月19日(木) 2月16日(木)
3月16日(木)

時刻.....午後6時30分より
場所.....神戸登山研修所

おねがい: 会場の登山研修所は駐車場がありませんので、必ず電車、バスをご利用ください。阪急電車西灘駅下車、北へ徒歩5分。

購読者募集

S C A 機 関 誌 指導者海外研修会報告書

日本サッカー協会内にあって、JFAコーチングスクール修了者で構成されているコーチングアンソロジーは年間4回(1、4、7、10月)機関誌を発行しています。これは指導技術の向上と情報交換を目的に編集されており、JFAリーダーをはじめチームの指導的な立場にある人には欠かせない機関誌といえましょう。定期購読ご希望の方は購読料年間2,000円をそえてお申し込みください。

〒651-13 神戸市北区有野台7丁目16-6 一北四郎 ☎078-981-5867(自宅)

おわび
先日JFAリーダーの皆様へ連絡した際、購読料が1,000円とありましたが2,000円のまちがいですのでご了承ください。

また、51年8月から9月にかけてJFA公認コーチ29人がハンガリー、ブルガリア、ルーマニアを訪問して行われた指導者海外研修会の報告書が発行されています。ハンガリー体育大学主催のコーチングスクールの紹介や各国の普及・強化・運営についての調査など興味ある内容がいっぱいです。機関誌と同様な要領でお申し込みください。定価1,500円。

本紙は次のスポーツ店にもあります

関正スポーツ

生田区下山手通6丁目65 ☎078(371)0857
兵庫県庁300m西側

灘スポーツ

灘区倉石通5丁目1-8 ☎078(861)4671
市バス水道筋6丁目上がる100m東側

ヤマダスポーツ

葦合区熊内通6丁目3 ☎078(241)9317
雲中小学校前

塩谷スポーツ

兵庫区大開通7丁目5 ☎078(576)0870
バンドウ化学南

神戸、御影工の争いか 県芦屋にも注目

52年度兵庫県高校総合体育大会 兼全国総合体育大会兵庫県予選は、5月5日から6月6日まで神戸中央球技場ほか県下各地の会場で行われる。

参加は先の兵庫県新人大会で優勝した神戸をはじめ御影工、県芦屋、市西宮の上位校を含む117チーム。神戸は近畿大会で準優勝を獲得したものの、チーム力は例年に比べて見劣りする。特に得点力が低く苦戦はまぬがれないが、ORをつとめる高浜が急成長をみせており、厚田とのコンビに期待したい。

一方、御影工は実力的には県下No.1といわれながら、もろい面もあわせもっている。守備が強化されればもともと攻撃力のあるチームだけに、優勝候補の筆頭にあげることができる。3月下旬から四国・鳴門で行われた西日本高校サッカーフェスティバルに参加して、精神的にも強くなってきた。

県芦屋は近畿大会でベスト4に食い込み自信をつけた。鍋島、半田を軸にまとまっております神戸、御影工をひとあわふかせようという意気に燃えている。神戸、御影工、県芦屋、市西宮に続くチームとしては明石南、三原あたりか。ともに西日本高校サッカーフェスティバルに遠征し勝負強さを身につけ、かなり上位まで進出できよう。ダークホース的存在としては、2回戦で神戸と顔を合わす長田、須磨、明石北、県尼崎といったところ。

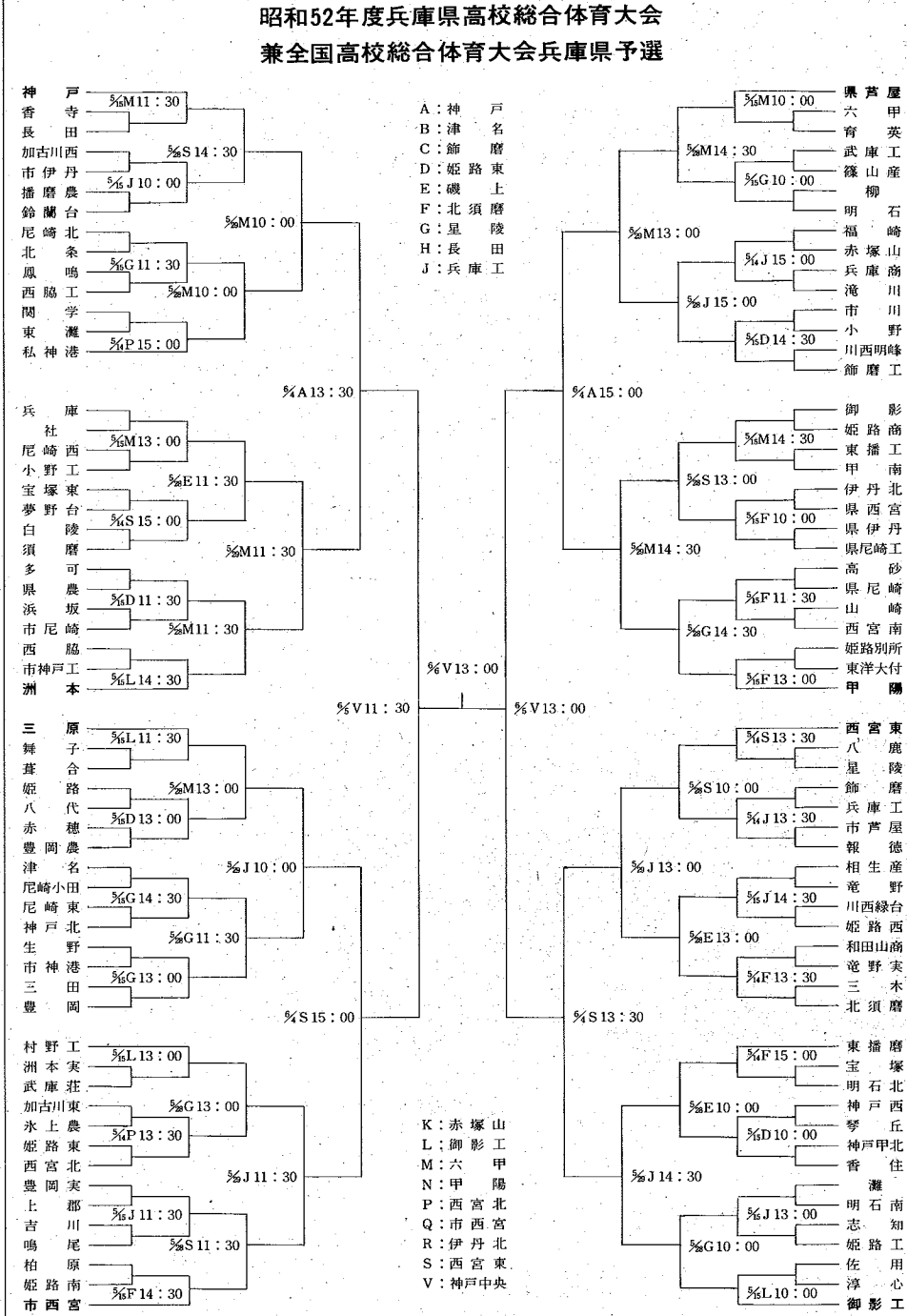
決勝戦は6月6日(月)神戸中央球技場で午後1時からキックオフ。優勝チームは8月岡山で開催される全国大会へ出場する。

あなたが つくる 読者のひろば

私はプレーはできませんが、見るのが大好きなサッカーファンです。昨年の正月すなわち50年度全国高校選手権大会決勝で、浦和南と静岡工との試合を大阪・長居競技場で見て以来、すっかり興奮してしまひどんな小さ

強くなって! 兵庫のサッカー 宮本まり

な試合でも見に行くようになりました。私の悪友がまたサッカーに狂っており、北風が吹きぬぐグラウンドで歯をガチガチいわせながら、ボールを中心に展開される青春のドラマを追ったものです。その年の兵庫県高校新人戦の決勝で、ケガをしたGKを全員でかばいながら最後までがんばるシーンなど素晴らしいプレーに胸を打たれました。そして一本のセンターリングがつくるあの美しい孤が今もまぶたに鮮やかに焼きついています。その時はじめて、選手たちはただパンパンとボールをけているんじゃない、大切にやさしい心をもってボールに向かっているのだということを知りました。突然ですが、それまで実はサッカーについてほとんど知識がなく、ヘディングは「選手がどじだからまちがってボールをおでこに



当てると思うのだ」と思っていたほどです。だからそんな私が「サッカーの美しさ」を感じたなんていうのは生意気すぎるかもしれない。でも、私にもセンターリングの美しさはわかりますよ。とてもいい位置にボールが落ち、シュートはみごとに決まりました。本当に一人ひとりが一生懸命にやっているんだということがよくわかります。そうでなければ、見ている者の心をあんなにとらえることなんてできないはずですから。

しかし、なぜ「兵庫県は弱い」と言われるのでしょうか。少年チームはたくさんあるし、選手が育つための環境も十分ととのっているはずなのに。今年の全国高校選手権大会の準決勝や決勝戦を見ていると「ああ、兵庫県内でもあんな楽しいゲームが見られたらいいのになあ」と歯がゆい思いがつのりました。重ね重ね、生意気なことを言ってごめんなさい。でも本当に「強くなってほしい」のは私の切なる願いなのです。最後に「生意気な女の子だなあ、黙れ黙れ!」といたい気分になった方は、どうぞ私のこの意見に答えてください。待っています。(神戸市立葦合3年)



写真は50年度全国高校選手権大会より(大阪・長居競技場)